

日刊



The Daily MANILA SHIMBUN

Since 1992

本日の編集統括=谷啓之
発行 TAKION, Inc.

Room 113 TG 4/F, Makati Cinema Square MCS
Tower, Chino Roces Ave., Makati City, Metro
Manila, Philippines
Tel. +(63)2-551-8238 / +(63)2-807-8918
http://www.manila-shimbun.com

〒107-0062 東京都港区南青山 1-16-3
クレスト吉田 103

P80.00

2世就籍へ向け「大きな変化」

日系人106人が無国籍認定申請

第2次世界大戦前に
フィリピンに渡った日本
人の父親と比人の母を持
つ無国籍者106人が23
日、司法省で無国籍認定
を申請した。高齢化が進
む残留2世の就籍を迅速
にするため、申請した
比日系人連合会のイネ
ス・マリヤリ会長は「申
請が認められれば、これ
まで比人でも日本人でも



日系人106人の無国籍認定を申請したイネス・マリヤリ会長(右端)と河合弘之弁護士(右から2人目) = 23日午後3時ごろ、首都圏マニラ市の司法省で森永亨撮影

ないためにつらい思いを
してきた2世の就籍に向
け、大きな変化が期待で
きる」と述べた。

申請を前に各地の日系
人会会長が出席して開か
れたセミナーでは、司法
省の難民・無国籍者保護
課のスアレス弁護士が、
インドネシアなどにルー
ツを持つ比国内の無国籍
者の認定と権利について
説明。残留日本人の国籍
取得を支援しているNP

〇法人、比リーガルサ
ポートセンター(PNL
SC)代表理事の河合弘
之弁護士が、無国籍認定
の際に「日本国籍の可能
性が高いとの文言を文書
に加えられるか」との問
いに、スアレス氏は「審
査は文書に基づくが可能
だ」と応じた。

河合弁護士は「無国籍
申請は日本国籍取得の
1番の早道であり近道。
5年以内の解決を目指
したい」と強調、就籍
を目指す日系人に対し
ては機を逃すことなく申
請を急ぐよう呼び掛け
た。

現行の1987年フィ
リピン憲法では、外国人
と比人女性の子ども本人
の申請なしに比国籍が与
えられるが、35〜73年の

比憲法では成人になると
ともに比国籍を選択する
必要があった。そのた
め比国籍を持つておら
ず、日本の裁判所に申し
立てが必要な就籍もでき
ていない無国籍の日系人
は、PNLSCによると
1069人になる。平均
年齢は80歳、最高齢は98
歳に達している。

比日系人連合会は今後
もPNLSCと協力して
無国籍申請を複数回にわ
たつて進め、認定され次
第就籍への手続きも急
ぐ。

マリヤリ会長は「司法
省は無国籍認定にとても
協力的で前向きな気持ち
になっている。日本政府
にも就籍へ向け現状に理
解を示してもらえたら」と
述べた。(森永亨)